

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場会社名 ジェコス株式会社
 コード番号 9991 URL <http://www.gecoss.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月4日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 弓場 勉
 (氏名) 杉原 保弘

TEL 03-3660-0776

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	60,277	6.1	3,085	383.7	3,002	492.6	2,379	612.8
24年3月期第3四半期	56,812	△4.3	638	△59.2	506	△63.2	334	△47.9

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 2,312百万円 (384.2%) 24年3月期第3四半期 477百万円 (△22.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	65.34	—
24年3月期第3四半期	9.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	89,389	28,998	32.4
24年3月期	90,867	26,978	29.7

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 28,998百万円 24年3月期 26,978百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	1.3	3,100	77.8	3,000	83.6	2,400	140.5	65.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、四半期決算短信[添付資料]3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	36,436,125 株	24年3月期	36,436,125 株
25年3月期3Q	31,295 株	24年3月期	30,674 株
25年3月期3Q	36,405,208 株	24年3月期3Q	36,405,645 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報」(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 連結業績(セグメント別前年同期比較)	10
(2) 連結貸借対照表(前期末比較)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年4月～平成24年12月）（以下、「当第3四半期」という。）におけるわが国経済は、復興需要等に牽引される形で国内需要を中心に回復傾向が見られた一方、欧州債務問題による海外景気の停滞や円高の長期化等を受けて輸出が減少し、年末にかけての円高修正の動きにより明るい兆しも見えはじめたものの、全体としては弱い動きで推移いたしました。

当社グループの属する建設業界におきましても、復旧・復興関連工事を中心とした公共工事に動きがあったものの、企業の国内における設備投資に対する慎重な姿勢が変わらないこともあり、引き続き厳しい状況で推移いたしました。

このような厳しい経営環境のなか、当社グループは商品の拡販に努め、採算性を重視した受注活動を行うとともに徹底したコスト削減を推し進め、収益力の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期における連結売上高は602億77百万円（前年同期比6.1%増）となりました。利益面におきましては、営業利益30億85百万円（前年同期比383.7%増）、経常利益30億2百万円（前年同期比492.6%増）、四半期純利益は23億79百万円（前年同期比612.8%増）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。

（仮設鋼材事業）

仮設鋼材事業におきましては、首都圏を中心として、鋼材の販売が堅調に推移したことに加え、材料と工事の一括受注の拡大に一層注力したことで、売上高は544億73百万円（前年同期比8.3%増）、経常利益は21億32百万円（前年同期は経常損失3億53百万円）となりました。

（建設機械事業）

建設機械事業におきましては、売上高は88億65百万円（前年同期比0.4%増）とほぼ横ばいとなりましたが、収益性を考慮した選別受注や賃貸単価の改善に注力した結果、経常利益は10億63百万円（前年同期比14.9%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産の部は、前連結会計年度末と比較して14億78百万円（1.6%）減少し、893億89百万円となりました。

これは主に、たな卸資産が22億21百万円減少したことによるものであります。

②負債の状況

当第3四半期連結会計期間末における負債の部は、前連結会計年度末と比較して34億98百万円（5.5%）減少し、603億91百万円となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金が36億12百万円減少したことによるものであります。

③純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における純資産の部は、前連結会計年度末と比較して20億20百万円（7.5%）増加し、289億98百万円となりました。

これは主に、四半期純利益23億79百万円を計上した一方で、前期末配当金2億91百万円（1株当たり8円）の支払いを実施したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループをとりまく経営環境は、公共事業については東日本大震災の復興事業を中心に堅調な推移が見込まれるものの、次年度へ繰り越される案件もあり、また民間設備投資は弱含んでいることから、依然として厳しい状況が続くものと想定されます。

このような経営環境において、当社グループは採算性を重視した受注活動を行うとともに、調達コストの圧縮をはじめとして、全社をあげて経費削減に取組み、堅実な収益基盤の確立に努めてまいります。

以上の諸施策を推進いたしますが、通期連結業績予想につきましては、建設需要の動向に不透明感があることから、平成24年10月26日に公表いたしました数値を据え置いております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)
当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。
この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,064	5,781
受取手形及び売掛金	30,324	29,696
建設仮設材	26,780	25,549
商品	2,775	1,594
製品	382	541
仕掛品	248	410
原材料及び貯蔵品	360	230
その他	1,696	1,359
貸倒引当金	△671	△536
流動資産合計	64,957	64,624
固定資産		
有形固定資産		
賃貸用建設機械(純額)	547	1,296
建物及び構築物(純額)	3,254	3,072
土地	13,311	13,309
リース資産(純額)	3,087	2,232
その他(純額)	874	754
有形固定資産合計	21,073	20,663
無形固定資産		
投資その他の資産	571	517
投資有価証券	2,488	2,101
その他	2,237	1,763
貸倒引当金	△460	△279
投資その他の資産合計	4,265	3,584
固定資産合計	25,909	24,764
資産合計	90,867	89,389

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,034	25,422
短期借入金	18,900	20,400
リース債務	1,769	1,293
未払法人税等	328	204
賞与引当金	461	271
引当金	112	54
その他	1,774	2,164
流動負債合計	52,378	49,808
固定負債		
長期借入金	6,350	6,350
リース債務	2,809	1,919
再評価に係る繰延税金負債	1,976	1,975
引当金	370	337
その他	5	1
固定負債合計	11,510	10,582
負債合計	63,889	60,391
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,398	4,398
資本剰余金	4,596	4,596
利益剰余金	18,941	21,030
自己株式	△15	△15
株主資本合計	27,919	30,008
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	310	243
土地再評価差額金	△1,251	△1,253
その他の包括利益累計額合計	△941	△1,010
純資産合計	26,978	28,998
負債純資産合計	90,867	89,389

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	56,812	60,277
売上原価	47,217	48,837
売上総利益	9,595	11,441
販売費及び一般管理費	8,957	8,355
営業利益	638	3,085
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	14	14
持分法による投資利益	90	170
その他	120	66
営業外収益合計	225	251
営業外費用		
支払利息	325	269
手形売却損	21	17
その他	10	48
営業外費用合計	356	335
経常利益	506	3,002
特別利益		
投資有価証券売却益	—	51
特別利益合計	—	51
特別損失		
減損損失	6	—
特別損失合計	6	—
税金等調整前四半期純利益	500	3,052
法人税、住民税及び事業税	257	343
法人税等調整額	△91	331
法人税等合計	166	674
少数株主損益調整前四半期純利益	334	2,379
少数株主利益	—	—
四半期純利益	334	2,379

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	334	2,379
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△82	△67
土地再評価差額金	225	—
その他の包括利益合計	144	△67
四半期包括利益	477	2,312
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	477	2,312
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	仮設鋼材	建設機械	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額(注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	49,321	7,491	56,812	—	56,812
セグメント間の内部売上高 又は振替高	989	1,336	2,325	△2,325	—
計	50,310	8,827	59,137	△2,325	56,812
セグメント利益又は損失(△)	△353	926	572	△66	506

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、連結調整△66百万円であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	仮設鋼材	建設機械	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額(注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	52,623	7,655	60,277	—	60,277
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,850	1,211	3,061	△3,061	—
計	54,473	8,865	63,338	△3,061	60,277
セグメント利益	2,132	1,063	3,195	△194	3,002

(注) 1 セグメント利益の調整額は、連結調整△194百万円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 連結業績 (セグメント別前年同期比較)

(単位：百万円)

	2012年3月期 第3四半期 (2011/4~2011/12)	2013年3月期 第3四半期 (2012/4~2012/12)	前年同期比	
			増減額	増減率(%)
売上高	56,812	60,277	3,465	6.1
仮設鋼材事業	50,310	54,473	4,163	8.3
建設機械事業	8,827	8,865	38	0.4
調整額 ※1	△2,325	△3,061	△736	
売上原価	△47,217	△48,837	△1,620	
売上総利益	9,595	11,441	1,845	19.2
(利益率%)	16.9	19.0		
販売費及び一般管理費	△8,957	△8,355	602	
営業利益	638	3,085	2,448	383.7
(利益率%)	1.1	5.1		
営業外収益	225	251	26	
営業外費用	△356	△335	22	
経常利益	506	3,002	2,495	492.6
(利益率%)	0.9	5.0		
仮設鋼材事業	△353	2,132	2,485	—
建設機械事業	926	1,063	138	14.9
調整額 ※1	△66	△194	△128	
特別利益	—	51	51	
特別損失	△6	—	6	
税金等調整前当期純利益	500	3,052	2,552	510.5
(利益率%)	0.9	5.1		
税金費用	△166	△674	△507	
当期純利益	334	2,379	2,045	612.8
(利益率%)	0.6	3.9		

(注)

※1 セグメント売上の調整額はセグメント間の内部売上高又は振替高の消去額であり、セグメント利益の調整額は連結調整であります。

(2) 連結貸借対照表 (前期末比較)

(単位：百万円)

	2012年3月期 2012/3末	2013年3月期 2012/12末	前期末比	
			増減額	増減率(%)
流動資産	64,957	64,624	△333	△0.5
現金及び預金	3,064	5,781	2,717	88.7
受取手形及び売掛金	30,324	29,696	△628	△2.1
たな卸資産	30,545	28,324	△2,221	△7.3
その他	1,696	1,359	△337	△19.9
貸倒引当金	△671	△536	135	—
固定資産	25,909	24,764	△1,145	△4.4
有形固定資産	21,073	20,663	△411	△1.9
賃貸用建設機械	547	1,296	749	137.0
建物及び構築物	3,254	3,072	△182	△5.6
土地	13,311	13,309	△2	△0.0
リース資産	3,087	2,232	△856	△27.7
その他	874	754	△120	△13.7
無形固定資産	571	517	△53	△9.3
投資その他の資産	4,265	3,584	△681	△16.0
投資有価証券	2,488	2,101	△388	△15.6
その他	2,237	1,763	△474	△21.2
貸倒引当金	△460	△279	181	—
資産合計	90,867	89,389	△1,478	△1.6
	2012年3月期 2012/3末	2013年3月期 2012/12末	前期末比	
			増減額	増減率(%)
流動負債	52,378	49,808	△2,570	△4.9
支払手形及び買掛金	29,034	25,422	△3,612	△12.4
短期借入金	18,900	20,400	1,500	7.9
リース債務	1,769	1,293	△476	△26.9
未払法人税等	328	204	△124	△37.8
引当金	573	325	△248	△43.3
その他	1,774	2,164	390	22.0
固定負債	11,510	10,582	△928	△8.1
長期借入金	6,350	6,350	—	—
リース債務	2,809	1,919	△890	△31.7
再評価に係る繰延税金負債	1,976	1,975	△1	△0.1
引当金	370	337	△33	△8.9
その他	5	1	△3	△69.4
負債合計	63,889	60,391	△3,498	△5.5
株主資本	27,919	30,008	2,089	7.5
資本金	4,398	4,398	—	—
資本剰余金	4,596	4,596	—	—
利益剰余金	18,941	21,030	2,089	11.0
自己株式	△15	△15	△0	—
その他の包括利益累計額	△941	△1,010	△69	—
その他有価証券評価差額金	310	243	△67	△21.6
土地再評価差額金	△1,251	△1,253	△2	—
純資産合計	26,978	28,998	2,020	7.5
負債純資産合計	90,867	89,389	△1,478	△1.6